

野人暦日無

題字 野人暦日無 揮毫 松山市教育会OB 山中 格 解説は3面



発行所
（公財）愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスポワール愛媛文教会館内
電話 (089) 945-8644
FAX (089) 945-1459
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 豊岡小学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4) (5) 特集「心に残る先生子ども・学校」
- (6) (7) 第二十八回四国地区学校図書館研究大会「愛媛大会」を終えて
- (8) ふるさとスケッチ

輝け命！



南海放送報道制作局チーフマネージャー
アマチュア劇団「みかん一座」座長
アナウンサー

戒田 節子

小学校一年生の時、通知表の「読む」が×でした。母は「おおごとじゃー!」と思ったのか、それから毎晩、勉強机の横に座って私に教科書を音読させました。大きな声で何度も何度も。そしていつしか「読む」に○がつくようになりました。私は母のおかげでアナウンサーになれたと思っています。

また、本を読むことが楽しくなり、伝記や日本の名作、世界の名作などをわくわくしながら読みました。想像の世界が広がって、自分が登場人物になったり泣いたり笑ったり。もしかしたらラジオやミュージカルの台本を書くことに繋がったのかもしれない。

中学二年の時。少年式で私は「ヒューマンチェーン」という題で自分の思いを発表しました。その最後に「人と人が手を繋ぎ心を繋ぐヒューマンチェーンの輪を広げたい」と、瞳をキラキラさせて言いました。

子どもの時に一生懸命にがんばったこと、感動したこと、誓ったこと…。それらは大人になって結ばれることがあるんだなあと、しみじみ感じます。

南海放送に入社してアナウンサーの仕事をする中で多くの出会いがあり、みかん一座を立ち上げ、たくさんのミュージカル作品ができました。公演のたびにいろいろな

人たちと繋がり、ドイツやアラスカ公演では、言葉の壁を越えて現地スタッフと舞台を作り、共に抱き合って感動を分かち合いました。振り返るといつの間にかヒューマンチェーンの輪が広がっていました。

私は四月になると還暦。そして南海放送を定年退職です。その節目として「命ある限り、輝いて生きていこうよ。」をテーマに「輝け命!」と題してミュージカル公演を行います。中心メンバーの平均年齢が六十五歳以上。中には、小学校校長だった玉井千恵先生や堀田優子先生もいらっしやいます。

公演に向かって、稽古場ではみんながいたわり合いながら青春しています! 瞳を輝かせながら…。

- 一略 歴一
- (かいだ・せつこ)
 - 昭和33年 松山市生まれ
 - 昭和56年 南海放送に入社。(アナウンサー歴37年)
 - アナウンスコンテストで全国最優秀・優秀賞など多数受賞。
 - 環境大臣表彰受賞。
 - 昭和59年 アマチュア劇団「みかん一座」を立ち上げる。(現在、結成して34年目) 脚本・演出・役者担当。
 - オリジナルミュージカルや歌やダンスで「故郷を元気に!」の活動を続けている。
 - 文部科学大臣表彰受賞。

二月が感じる春なら三月は目に映る春。木々の新芽もすっかり膨らんでいる。▼巢立ちの春。今、若者たちの心に反響を広げている一冊の漫画がある。二〇一七年八月発売以来四ヶ月あまりで一〇〇万部の大台を突破▼原作は、八〇年前に出版された吉野源三郎の小説、「君たちはどう生きるか」だ。主人公の中学生「コペル君」と叔父さんのやりとりを通して、「人間としてあるべき姿」を説いた物語だ。深い人間理解と大きな希望にあふれ、人の生き方を改めさせるほどの力がある。そして、何といってもすごいのが、漫画という手法で、宮崎駿さんや池上彰さんも愛読する名著を、若い世代にとってハードルの高い名著を、若者たちとつないだ、編集者・漫画家たちの努力である▼八〇年前に書かれた内容とは思えないほど、今の若者の悩みとリンクしている。自分を小さいと感じたり、劣等感をもったりと、人と人のかかわりの中でおきるむずかしい問題は今も昔も変わらなぬ。▼八〇年前、原作も売れた。今、漫画版も、売れている。今も昔も、皆、ホンモノを、普遍的で本質的なものを、求めてる。

響

ひとこと

「先生」から「さん」へ



新居浜教育会 OB 三浦 孝信

多々ありました。今まで自分が話す相手がほとんど学校関係者だったので、無意識に呼んでしまうのです。

高齢者生きがい創造学園では、「男の料理教室」「ラージボール卓球教室」を受講し、料理サークル「美味しんぼ」で酒のあて作りを楽しんでいます。元教員は二人しかいません。

小学校から学校の中にいた自分が、学校の外で教職とは全く違った職歴の方と活動することは、とても新鮮です。

現職の頃は、部活動指導もあつてかなりの時間を学校で過ごしていました。自分なりに納得の時間でしたが、今は「それだけでよかつたのかな？」とこれまでの自分を俯瞰してみることがあります。

今「働き方改革」について様々な議論がありますが、現職の先生方、「生き方」として教職以外の人との活動はどうでしょうか。「そんな時間は」と怒られそうですが、案外教職に大切な「無用の用」

かもしれません。

(新居浜教育会会長)

学校紹介

No.187

四国中央市立豊岡小学校

校歌のよう

豊岡は 朝山に日を迎え

豊岡は 夕べ海に日を送る

豊岡は 岡つづき

林行き 野を行けば

人心 和らぎみどり

健やかに その日いそしむ

ああ われら 豊岡の子ぞ

朗らかに 睦みかわして

日に新た 学びはげまん

作詞 吉田 擴

作曲 長崎 秀譽

これは、我が豊岡小学校の校歌である。おそらく、校歌

が一番しかないのは、本校ぐ

らいなのではないかと思う。

しかし、この短い歌詞の中に、

豊岡町や豊岡町民、そして豊

岡小学校の子どものことが的確

に言い表されている。

四国中央市立豊岡小学校

は、明治二十三年に豊岡村立

豊岡小学校が設立されてか

ら、百二十七年目を迎える。

第六代山上統一郎校長の代か

ら、百二十七年目を迎える。

ら、「日新」を校訓とし、子どもも教師も毎日新しい気持ちで、よりよい自分になるように頑張っている。

ここ三年間は、「行くのが

楽しみな学校」を合言葉に、

「元気な子」「考える子」「やさしい子」「やりぬく子」を

目指し、「自ら学び、心豊かに

たくましく生きる豊岡の子

の育成」に家庭・地域と連携

して取り組んできた。

保護者や地域の方がスクー



(校長 鈴木 恵子)

題字に寄せて

野人暦日無



松山市教育会 OB 山中 格

定年退職した翌日、永き習慣で朝早く目が覚める。しかし、勤めが無いことに気付き安心と落胆の中で再び眠る。鳥の啼き声で目が開けば遅き刻。宮仕えした人が下野し、気ままな閑適自在の心境を述べた南宋の詩人陸游の詩。

私も職を退き十五年。野人暦日無の不摂生な日々が染み込む。怠惰な年金隠居暮らしが祟り老いと不調を感じる。

「まづい」と思いつつ健康寿命を少しでも伸ばそうと気張っている昨今である。「志定むれば気盛ん。円熟老熟の言葉あり」そんなことを口ずさみ、今日も畑へ向かう。

ふるさとに生きる

「人は師」の心で人生を



小野植 元幸先生

訪問者 山本 功

(内子教育会会長)

小野植先生は、四十年間勤務され、本町内二十九年間にわたり地域の人材育成に努められた。退職後も「ふるさとに生きる」ため、数々の役職を受け活躍されたことを伺った。

一 新採で本町内の石畳小に着任。今は「石畳の宿」「しだれ桜」「水車小屋祭り」「弓削神社」等を利用し農村観光を啓発しているが、昭和二十九年当時は、僻地一級、バスが一日三便だった。

その後、出生地の大瀬へ。大江健三郎氏の「文学の里」に三度の十四年間、親子二代を受け持ち、教育された。

二 退職後は、地域に恩を返すため数々の役職に就かれた。現職時代から自治会役員

No. 95

の募集に応募して「内ノ子広場」と採用された。

戦争の恐ろしさの出前授業を行った。城廻自治会だよりへ投稿されている。

三 生き甲斐を持つこと

「書く」「読む」は脳活性化に役立つ。ボケ防止のため俳句・川柳の投稿は数多くあり、その素地は読書が原点だと言われた。何でもよい、興味を持つ大切さを教えられた。

四 人生で最も印象に残っていることは

昭和二十五年勤評闘争で、日教組と教委が対立、教員組合がデモをし反対した。昭和三十六年九月、日教組を脱退し愛教研へ真っ先に加入したこと。

昭和二十八年十月、四国四県合同開催の「国民体育大会」に、学生だったが五日間大会本部で手伝ったこと。

このとき天皇杯七位となり、その後この記録は破られなかったが、平成二十九年の「えひめ国体」では四十一種目優勝し、念願の天皇杯は今一步の二位と健闘したことを称えたいと言われた。

愛媛での国体に二度も巡り

合ったことに感謝されていた。

夏の甲子園大会に三日間通い観戦。広陵対大阪桐蔭の対戦で広陵が勝利したことが至福のときだったそうだ。

二〇二〇年の東京オリンピックまでには元気でいたいものだと願っておられた。

先生の願いを祈念して、先宅を後にした。

小野植 元幸 先生 (84歳)

(内子町五百木在住)

◆図書室から

文教会館では蔵書(教育関係図書、児童生徒用図書、教育会関係資料、句集等)の貸出及び閲覧ができます。

寄贈図書

この度左記の図書をご寄贈いただきました。

寄贈者：元山登茂郎氏

(周桑教友会)



集 特 心に残る先生・子ども・学校

今までを振り返る



新居 浜教育会
OB
真鍋 智明

今回の執筆依頼を受け、これまでを振り返る機会をいただきました。小・中学校、高校、大学、そして中学校勤務が三十八年、退職して五年間は適応指導教室で児童・生徒を支援・指導してきました。計五十九年もの間、学校や子ども、先生方と関わり続けることができましたことに、「よき人生」と満足しています。私が中学生の時、生徒会顧問をしていた先生の一言一言が心に残り、憧れを持ちました。教職に就き道徳の研究授業をその先生に見ていただいた後、個別に資料の主人公は「私でありあなたですね」、問題のある生徒も「私でありあなたですね」と他人事にしないうち大切なとらえ方を教えてくださいました。それまで以上

に授業が好きになりました。思い出に残る生徒では、学校の全校集会で急に立ち上がり奇声を発する子がいました。が、周りの生徒たちは何事もなかったような態度、後ろの生徒が静かにその子を座らせていました。どこからも笑ってもなく、振り向いてにやけた生徒もいない集団です。他人のことを考えられる集団がここにはあると誇らしく感じました。他校から生徒指導で心配な生徒が転校してきた時も「特別なことをしなくても子どもたちに任せておけばいいです。」の学年主任の言葉通りにして正解でした。よき集団は自分だけでなく周りも成長させてくれることを体験できました。良き思い出はいつも心が温まります。

「先生」と呼ばれて



西条市国安小
教諭
青木真理恵

「先生」と呼ばれるようになって、二年と少しが経ちました。初めて教師として勤めた学校で、受けもったAさんと過ごした日々が今も心に残っています。

明るく元気いっぱい、何事も一生懸命頑張るAさんは、ある日を境に様子が変わっていききました。これまでになかった暴力や暴言、授業に参加せずに廊下を歩き回るといった行動をし始めたのです。そんなAさんの心の中には、不安や行き場のない怒りがあつたように感じました。

私は、「Aさんにどのような言葉を掛ければよいのだろうか」「今日のAさんはどんな状態だろうか」「Aさん以外の子どもたちへの対応はどうすればよいのだろうか」と、日々悩み解決しようと奮闘しました。いろいろな対応を試みたものの、どれもそううまくはいきませんでした。Aさんの不安や苦しさを取り除くことができなかったことは、今でも心に刻まれています。

Aさんと一緒に悩んだ日々が、今では自分の糧となり、始まったばかりの教師生活の土台となっているように感じ

ます。これから先、壁にぶつかり心が折れそうになるときに必ず来ることでしよう。そんなときに思い出すのは、Aさんと過ごした日々や、温かく支え、一緒に悩んでくださった先生方のことだと思えます。周りの先生方への感謝の気持ちと初心を忘れず、これからは歩んでいきたいと思えます。

「いちよう君」になりたい



小 花 立
市 長 士 敏
今 治 校 徳 永

私は、昨年、母校である立花小学校の校長をさせていただいています。

本校は、いちようの木がシンボルです。現在も運動場にあります。以前は、運動場のほぼ真ん中に、樹齢約九十年の大木がありました。運動会の時は、そのいちようの木の上から万国旗が張られていました。また、私が立花小学校一年生の

時、幹の周りを十五人で手をつないで囲んだことを思い出します。

先日、還暦の同窓会を開くことになり、同級生たちと一緒に、八十七歳になられる小学校一年生の時の担任の先生をお訪ねしました。「いちようの木を走ってきなさい！」と、いつもしかられていた悪がきたちの訪問を、先生はとても喜んでくださいました。

本校には、「いちよう君」という妖精「いちよう君」というイメージ・キャラクターがいます。私は、朝会などで声色を使って「ぼくは、いちよう君。ぼくは、立花小学校のみんなのことが大好きだよ。いつも見守っているよ。応援しているよ。ぼくにできることがあつたら言つてね。助けてあげるよ。」と話しています。

退職した後も、私はこの立花小学校区で生活していきま。立花小学校が大好きな地元に住民の一人として、子どもたちを支援したり、一緒に楽しいことができたりしたらいいなと思っています。私は、「いちよう君」になりたいと思っています。

ひだまりの笑顔



松山市久米小
教諭 福井 友梨

「先生にしかられたことは早くわすれてください。でも、ほめられたことはすっかりとおぼえておいてくださいね。」
これは、私が小学校一年生の時に受け持っていたK先生の言葉である。当時、若い男の先生は珍しく、最初は小学校生活に緊張していた私だったが、次第にK先生の笑顔や、ご自身が描かれるもじやもじや頭の似顔絵が大好きになった。そして、K先生は、学級文集を作る折に、私

の作文をほめてくださったと記憶している。そのおかげもあり、私は今でも「書くこと」が好きである。

あれから約三十年。まさか自分が小学校教師になるとは、あの頃の自分は想像もしていなかった。K先生とはその後、大学の時に再会し、教育実習でお世話になったり、子どもが生まれた時にはお祝いをいただいたりと、ありがたいことに「縁が続いている。昨年末にも、とある会で

久々にお会いすることができた。先生とお話しさせていただくと、私の中の「小学校一年生」の自分がひよっこり顔をのぞかせ、心が温かくなる。現在、私も小学校一年生の担任をしている。あの頃のK

先生のような素敵な先生には到底なれていないが、それでも私は、子どもたちと充実した日々を送っている。叱る時もちろんあるが、その分たくさんほめてやりたい。子どもたちが成長し、何かの折に私の顔を思い出すことがあれば、K先生のようなひだまりの笑顔であることを祈って。

感謝の日々



南宇和教育会
OB 中平 葉子

スタートは、東京大田区のI小学校。教師一年目に、思いがけず一年生の学担となつてしまった私は、不安でいっぱいだった。でも、トイレにまでついてくる子どもたちと過ごしている内に、「一年生って、かわいいなあ。」と心の底から思うようになり、不安は喜びへと変わっていった。
このかわいい子どもたちと卒業まで一緒にいたいと切に願ひ、四年後の担任希望欄には「第一希望五年。第二希望五年。第三希望五年。」と書いた。

三十九年間の教師人生を振り返った時、心に湧き上がってくるのは、出会った教え子たち、保護者、地域の方々、そして先輩・仲間たちへの感謝の思いである。

たくさんの方々のお引き立てをいただいて、小学校・中学校と経験させていただき、その間に小学校一年生から中学校三年生まですべての学年の担任をするという貴重な体験もさせていただいた。

心に残っていることを書くうとする、次から次へと思ひ出があふれてくる。

とにかく、毎日が楽しくて楽しくて仕方なかった。日曜日なんてほしくないとと思う程学校が楽しかった。
心深く残る思い出もある。放課後の二年生教室。「先生お話があります。」と万引きをした友達と共に、相談にきてくれた教え子もいた。

一昨年の台風の最中。「先生。愛媛大丈夫？」とメールが届いた時には、教師であったことに心の底から感謝した。書き尽くせない数々の出来事。皆様のありがたさに感謝の思いを深くする日々である。

祝 受章おめでとうございます

◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）

沖田 孝様	88歳	元大洲市立新谷中学校校長	大洲市
高原 嘉信様	88歳	元宇和町立田之筋小学校校長	西予市
岡崎萬太郎様	88歳	元八幡浜市立日土小学校校長	八幡浜市
山本 義夫様	88歳	元朝倉村立上朝小学校校長	今治市
大塚 卓司様	88歳	元松山市立津田中学校校長	松山市
三好 乾式様	88歳	元明浜町立高山小学校校長	西予市
中川 年子様	88歳	元宇和島市立三浦小学校校長	宇和島市
横濱 雄幸様	88歳	元吉田町立吉田中学校校長	宇和島市

足跡をつづる、私を記す、形に残す。
あなたが主人公のドラマを未来に伝えませんか。

受賞作品 多数制作

本「づくり応援

品質・デザイン力に自信あり!

プロのスタッフが校正作業をサポートします!
プロのデザイナーがデザイン力を発揮します!

- 規格・装丁のご提案
- 編集方針のご提案
- レイアウト見本のご提示
- 原稿作りのアドバイス
- 予算のお見積り
- その他、ご相談承ります—

ご注文・お問い合わせ 印刷営業部 TEL (089)945-0112 FAX (089)947-6073

SEKI セキ株式会社

愛媛県教育会の 積立年金制度

老後の生活資金のために、
積み立てをはじめませんか?

制度内容等詳細についてはパンフレットをご一読ください。

公益財団法人 愛媛県教育会
電話 089-945-8644
MY-A-18-他-001454

第二十八回四国地区学校図書館研究大会

【愛媛大会】を終えて

愛媛県教育研究協議会学校図書館委員会

はじめに

スローガン「君は風 いし

づちを駆け 瀬戸に舞え」を

掲げ、六十四年ぶりに愛媛県

で開催されたえひめ国体の余

韻が残るなか、十一月九日、

十日に、工都・新居浜市にお

いて四国地区学校図書館研究

大会【愛媛大会】が開催され

た。大会テーマ「豊かな心と

自ら学ぶ力を育む学校図書

館」の下、「学校図書館の現

状と課題」の報告、四国中央

市出身の絵本作家・詩人であ

る石津ちひろ氏の記念講演、

船木小学校、西中学校、新居

浜南高等学校を会場に、授業

公開、実践発表等が行われた。その一部を紹介する。

船木小の取組

市立図書館の「学校図書館

支援推進事業」、文部科学省

の「学校図書館の活性化総合

推進事業」の委託を受けるな

ど、熱心に実践研究に取り組

んできた学校である。親しみ

やすく利用しやすい学校図書

館を指して改装を行い、主

体的な学習を支援するための

調べ学習の在り方についても

計画的に研究を継続してき

た。

一年 国語科

【じどう車クイズ大会をしよ

う】

【授業の概要】

「じどう車クイズ大会をし

よう」という言語活動を設定

した授業を学校図書館で行っ

た。導入段階から図書館支援

員が自動車に関する本を読み

聞かせしたり、一年生の児童

に合った情報量の図書資料を



記念講演

選定したりするなど、連携が

しつかりと図られていた。き

ちんと押さえておかなければ

ならない言語事項の指導は、

教材文で指導し、クイズカー

ド作りでも、適宜振り返らせ

ていた。平行読書、図書館支

援員とのTT、合理的配慮、

グループ学習による対話的な

学び、そして振り返りなど、

細かな配慮が行き届いた授業

であった。

六年 社会科

【日本とつながりの深い国々

について調べ、発表しよう】

【授業の概要】

ALTとの交流から外国に

ついての興味関心を高め、国

際日記を書く活動を継続し

て、自分が調べたい国を決定

した。図書資料を中心に調べ

学習をさせ、付箋紙にまとめ、

項目ごとに分類しながら取材

メモに整理していった。イン

ターネットと図書資料の情報

量の違いや情報選択の難しさ

などを理解させること、また、

最新の情報が得られる新聞の

活用も考えられるなど、それ

ぞれのよさを理解した上で、

最終的には異なる文化や習慣

を尊重し合うところを目指し

て学習を展開していた。

西中の取組

平成十三年度に新築された

校舎の二階には、吹き抜けの

ホールがある。学校の中心と

なるその場所に、オープンス

ペースのモダンで明るい学校

図書館が配置されており、

ゆったりと読書に浸れる空間

となっている。これまでに、教

科等の授業実践や新聞を活用

した学習活動、生徒や教職員

にとつても魅力的で利用しや

すい環境整備を進めてきた。

一年 英語科

【絵本を使って英語を表現し

よう】

【授業の概要】

日本語で書かれている絵本

を英文で読むことにより、英

語でどのように表現されてい

るかを実感させた後、学校図

書館にある英訳絵本を使い、

班で決めたテーマで本の内容

の一部を紹介していく授業で

あった。生徒の想像力が広が

るように、極力文字が入って

いない絵本を選び、内容をい

かに英語で表現し伝えるかと

いう視点から、声や視線、発

音についても指導を行った。

ALTとの協力、声掛けやア

ドバイスがすばらしかった。

三年 美術科

【読書感想画を描こう】

【授業の概要】

日頃から読書に親しみ、読

書感想文の執筆を通して本と

関わってきた生徒に対し、本

を読み味わう新たな手段とし



6年社会科



展示資料

て読書感想画の制作を取り入れた。本から受けた感動を色や形を使って表現させることで、豊かな感性を育むこと、一場面だけを選ぶのではなくいくつかの場面や想像したことを組み合わせること、自分が表現したものを明らかにした後、図鑑や百科事典、写真などを使って制作すること、必要な図書資料を探し選び取る力や、積極的に資料を活用する態度を養いたいという授業者の意図が強く感じられた。また、「読書感想画を描くときは、初めに読書ありきということ忘れてはならない。浮かんだイメージを言葉にするこの難しさも乗り越えなければならぬ。教科を横断した取組（美術科と国語科の連携）や学校図書館体制も重要である。良書の選定や学校図書館の環境づくりを今後も続けてほしい。」という指導助言があった。

分科会より

【本と学びをつなぐ学校図書館】

本からの学び、教科と関連

させた実践、心に残る読者体験ができるように組織的・計画的に取り組んでいく必要がある。次期学習指導要領では、学校図書館の活用が今以上に重要視されている。教員の意識が変われば、授業が変わる。主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善にも学校図書館は寄与する。

【豊かな心を育む読書活動】

本は出会いが大切である。想像力を育み、論理的思考や生き方を教えてくれる。まずは、大人が読む。本を読むことが自然なことであることを示し、読書の種を蒔く。読み聞かせや朝読書、ビブリオバトルや読書案内など、地道な積み重ねが大切である。

【NIEが育む力】

新聞は、「学校と社会をつなぐ窓」とも言われている。新聞には、一過性・即時性があり、メディアリテラシーが大切である。新聞を使った活動として、①新聞を学ぶ、②新聞で学ぶ、③新聞を作る、があり、主体的・対話的で深い学びのため、また、思考力・判断力を身に付けさせることにも、

新聞の活用は有効である。おわりに

本大会は、四県が持ち回りで隔年開催をしているものである。今回会場となった新居浜市は、県内でも学校図書館教育に先駆的に取り組み、成果を挙げている。その地道な



西中学校全体会



分科会



実践の足跡を、参加者一同しっかりと参観させていただいた。また、四国四県の小・中・高等（中等教育）学校といたった校種を超えた学校図書館教育に携わる人が共に学び合う絶好の機会となった。四国の学校図書館が、さらに充実・発展していくことを祈念するとともに、大会開催をご支援いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。

◆文教ロビー展

会館一階ロビーにおいて、

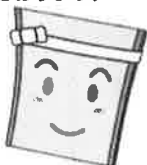
畳・ふすま張替えのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では、(株)ライフネットと提携店契約を結んでおります。

面倒な畳替え、ふすまの張り替えなどのご用命はお気軽に学校生協までご相談ください

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089)925-0555
または 郡市学校生活協同組合



本年度のご利用たいへんありがとうございました。来年度も一層のご利用をお願いいたします。

会議・宿泊・宴会に 私たちの会館を!

ご利用条件の詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.ehime-bunkyoikaikan.or.jp/>

エスポワール愛媛文教会館

ふるさとスケッチ

No.409

思い出のその場所



西予市宇和中 是澤 充広

世話になった部室である。私にとつて、薄暗さと広がる足の臭い、先人たちが築いた隣の部室がのぞける穴などの青春の思い出の詰まった建物であった。

宇和町内の給食を作っていた給食センターが、新築移転に伴い取り壊しになった。旧道の高さに合わせて作られている給食センターの入り口が三階。それより低い裏側の運動場に面している一階と二階は、宇和中運動部の部室となっていた。私自身も三十年ほど前にお



(※隣の部室はサッカー部)

ローカルトピックス

佐古ダム

県内にはたくさんさんのダムがありますが、東温市にも立派なダムがあるのをご存知でしょうか。

名前を「佐古ダム」といいます。その姿はまるで鳥が羽を広げたようで、優雅な姿を



しています。大きな理由として、高さ三一mに比べ横幅が二一〇mと、かなり横幅が長いのでしよう。ちなみに石手川ダムのそれは八七mと二七七mです。また、放流された水を整えるための部分もデザインされたのか、曲線が用いられ、優雅な姿に一役買っています。佐古ダムは、平成一二年に

完成しましたが、その前身は先人の努力、特に小山久左衛門らの力により「佐古池」として一五〇年も前に造られました。先人の意思と努力を受け継ぎ、佐古ダムとして生まれ変わりをしながら、地域住民の役に立っています。

文教月報編集協力委員 古川 勝聡 東温市教育会OB

冥福をお祈りします

Table with 3 columns: Name, Age, Address. Includes names like 寺尾 春夫様, 越智 強様, 山内みさ子様, etc.

応募短歌

この道で幾多の教師来たりししか隧道抜けて山巒見ゆる 捨ひたる仔猫の小さく鳴く土間にパジャマの幼がまた降りて行く

久万高原町 門屋 泰輝

城辺町 前田 充

応募川柳

散り散りの記憶を紡ぐ母卒寿 松山市 松本 玲子
ゆつくりと春をアレンジする冬芽 松山市 岡本 恭子
過去は過去明日をさかす鐘をつく 松山市 高橋 輝子
師走の街人それぞれに響く鐘 松山市 川口 博子
波乱を生きた笑美子の街でもらう秋 松山市 仙波 弘子
入学へ春色で刺す頭文字 松山市 上田 千鳥
躓いた石が送ってきたサイン 松山市 栗田 忠士
大臣のジョークで揺れる総理の座 松山市 関谷 省三

応募自由律俳句

分け入って故郷の径上りけり 松山市 宮田 頼行
大栗波野菜高騰道の駅 内子町 小野植元幸
ほどほどのうすむらさきの冬の蝶 松山市 三好 靖子
旬地図に大きく印す春の旅 松山市 小池 郁子